



吹田市北消防署前の交差点

画・高宮良子

**すいた今昔** その昔、ここには田んぼとため池があり、牛と人間が共生していました。「人類の進歩と調和」。昔の方が調和していたように…。

# すいた市民ぶん

2010.10 OCTOBER

vol.19

この新聞は定期的に発行し、吹田市民のみなさまにお届けしています。

## CONTENTS

すいた市民ぶん 対談  
**参議院選挙の結果をどう考えるか** 2  
**そして**  
**大阪府政・吹田市政は**

**国民健康保険制度が激変!!** 6  
**「広域化」で約2万7千円の値上げ? (1世帯当たり)**

すいたレポート 千里山東公園—地下には巨大な調整池が…  
**吹田市の「ゲリラ豪雨」対策は万全か** 8

高級マンションと避難民キャンプ **カンダホールで戦争を考える** 9

**第28回 吹田よついで祭** もってる元気、笑顔。明日ヘシュート 10

吹田溺愛主義⑪ 吉志部に残る「人身御供」の記憶 12 勝手に吹田遺産⑮ 万博会場の下は弾薬庫だった 11

戦火に散ったアスリート⑩ 水泳・河石達吾 14 いわみせいじのタテジマ文化論⑱ 15

**阪** 急山田駅前の大通りを、北千里方面に下っていくと、両サイドにガソリンスタンド、大きなスーパーなどが目立つ交差点がある。ここは山田とニュータウンの境界になっていて、北消防署や障害者支援交流センター「あいほづか」などがある。裏表紙の写真は山田在住の野口昭雄さんが昭和31年に撮影した

もの。牛車を通る地道は今の「小野原街道」で、手前に「にこり池」があり、池の向こうに弘済院の住宅屋根が見える。牛が進む方向は箕面の小野原。田んぼを耕し、荷物を運ぶ牛は、農家にとっての貴重な戦力だった。ちなみに「あいほづか」はこの「にこり池」を埋め立てて2001年にオープンしている。